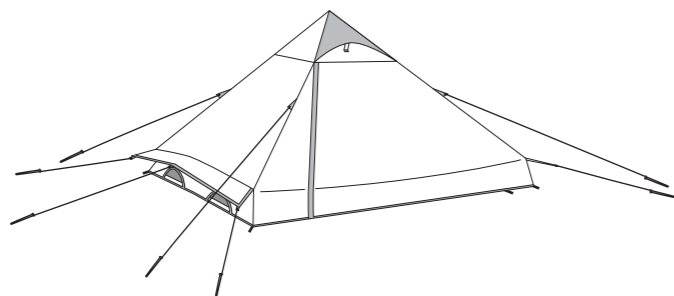




LOGOS Fes Teepee 2ルーム DUO-BC No.71201121

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



フライシート×1	インナーテント×1	センターポール×1 (スチール)	キャンピーポール×1 (スチール)
ペグ (スチール) ※サービス品	ロープ 2.5M×6 1.5M×7 ※一部装着済み	ハンマー×1 ※サービス品	



注意

- テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- センターポールの固定具に、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)
- センターポールを誤って倒さないよう注意する。

上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- 付属のペグとハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

設営方法

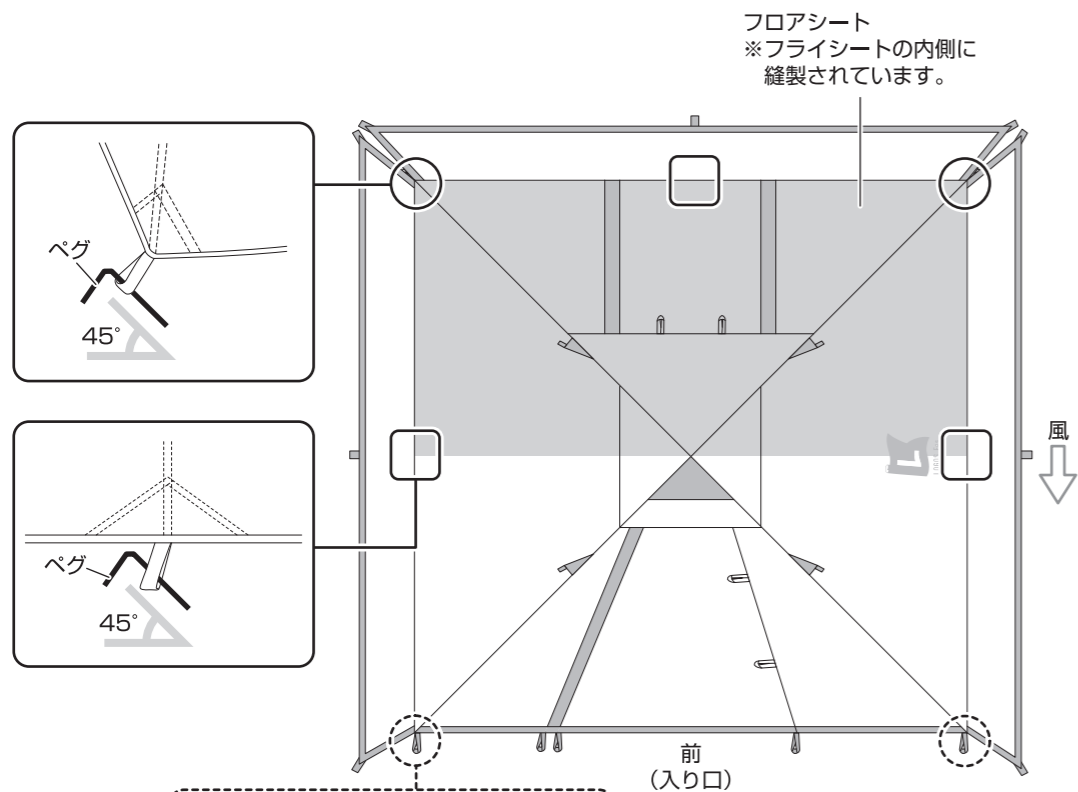
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。
- フライシートのみ設営して、日除けとして使用できます。

1 センターポールを連結して組み立てる



2 フライシートを広げて、フロアシート側をペグで固定する

- フライシート内側のフロアシートがピンと張るようにペグで固定する。
- ペグは5か所打ち込む。
- 四隅を先に固定する。



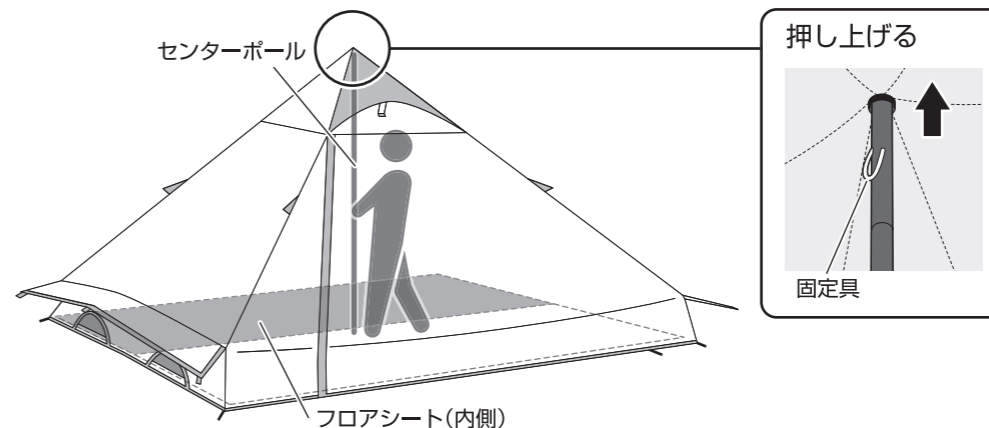
Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- 入り口のファスナーは完全に閉めておきます。

ペグで仮留めする(2か所)
※生地を張りすぎないようにしてください。
(手順 5 で本留めするため)

3 センターポールでフライシートを持ち上げる

- テントの中に入って作業する。



Point

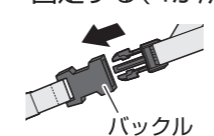
- センターポールは固定具が上になるようにしてください。

4 インナーテントを吊り下げる

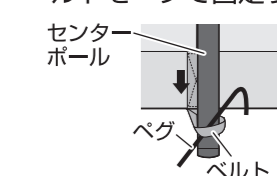
①吊り下げる



②奥→手前の順に固定する(4か所)



③ポールをベルトに差し込み、ベルトをペグで固定する

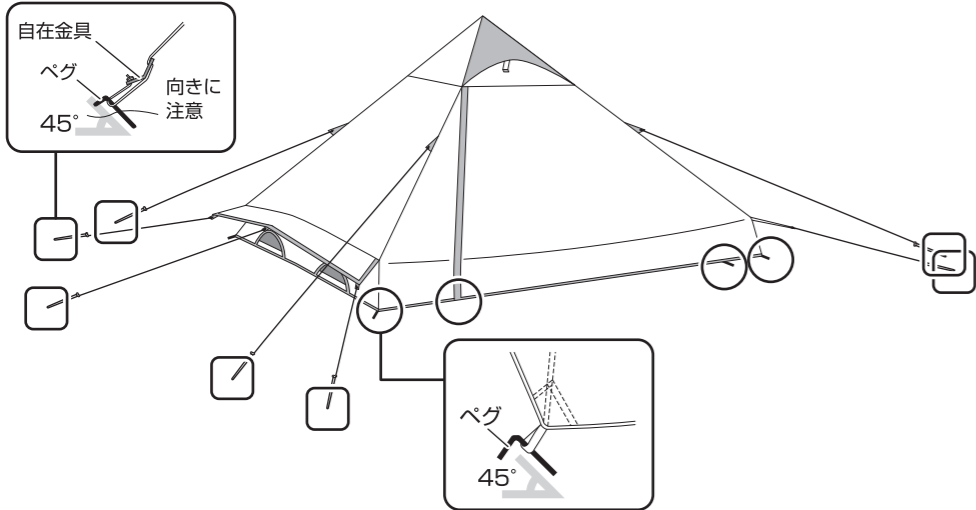


※生地への張り具合や地面の状況などで、ポールをベルトにうまく差し込めないときは、無理に差し込みず、ペグだけで固定してください。(ポールが倒れる場合があります)

続きは裏面を見てください。

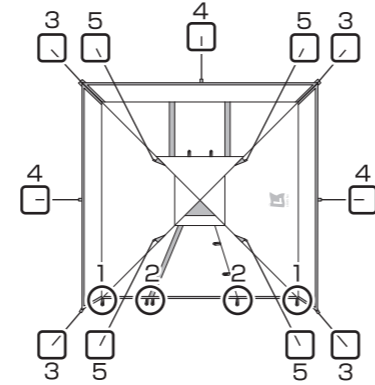
5 ペグで地面に固定する

- ペグは15か所打ち込む。



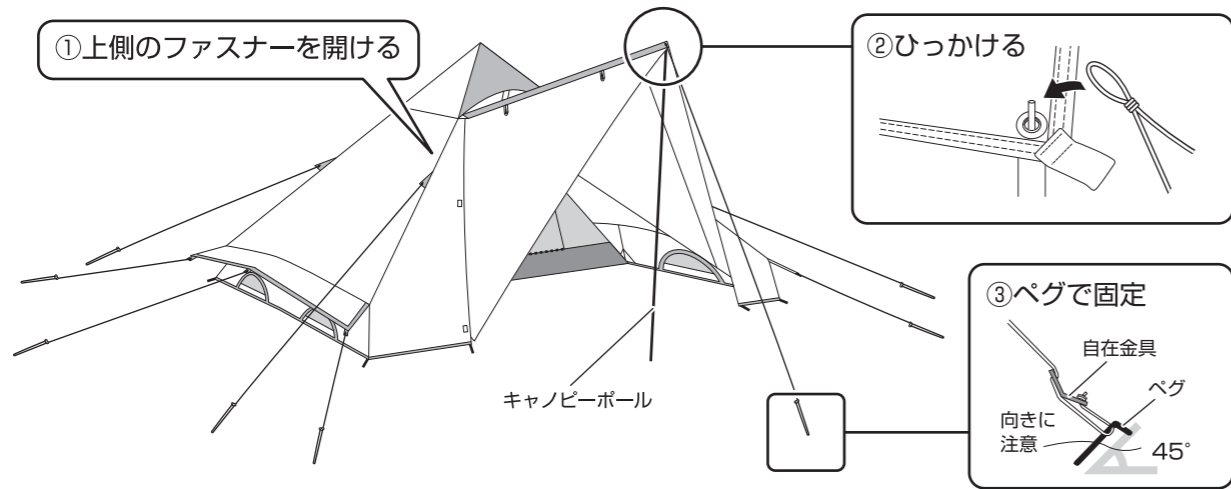
Point

- 1から順にペグを打ちます。
- 1は、仮留めしていたペグを抜き、生地を張って本留めしてください。

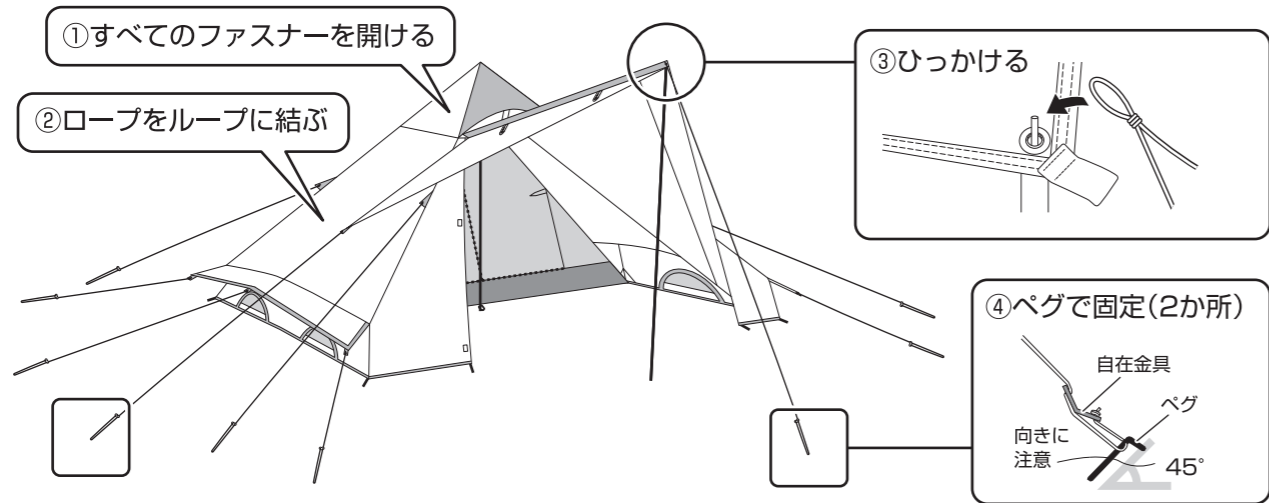


■ 入り口の固定のしかた

- 入り口のファスナーを上側だけ開けて、入り口を立ち上げることができます。



- 入り口のファスナーをすべて開けると、片側をタープのように張ることができます。

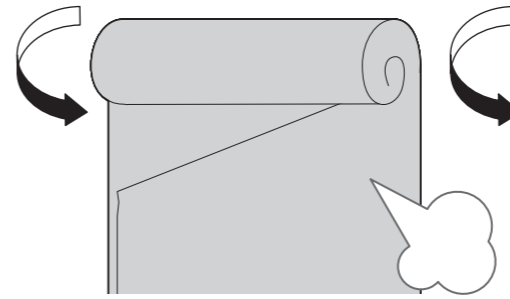


収納のPoint

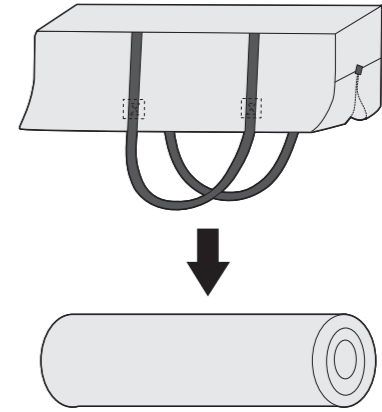
- ファスナーは少し開けておきます。
- 収納バッグの幅に合わせて折ります。

収納前に完全に乾かしてください。

- ①フライシートとインナーテントを重ねて、センターポールを軸に空気を抜きながら巻き込む



- ②収納バッグをかぶせる



Designed by
LOGOS CORPORATION

販売元
株式会社 ログス コーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ / www.logos.ne.jp

■全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com

- 最新の情報は商品ページをご覧ください。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

商品ページ▶

